

ひだかしんきん 地区内経済概況



***** 目 次 *****

業種別総括22年2月

概 況	1
漁業・水産加工業	2
農業・軽種馬生産業	3
建設業	3
木材・製材業	4
卸・小売業	4
倒産・雇用状況	5
その他	5
指 標	6～7
トピック	8
インフォメーション	9

概 況

〔漁業〕

- ・2月水揚げは、漁獲量、金額ともに前年を上回った。

〔軽種馬生産業・農業〕

- ・軽種馬生産業は、馬取引は停滞期に入り動きを弱めた。一方、受胎馬の出産シーズンを迎え、種付株売買等取引が活発化の動き。
- ・農業は、野菜類は冬期に入り全体的に生産の動きを弱めた。花卉は前年比出荷数で下回り、出荷金額で上回った。
- ・黒毛和牛は、三石地区で出荷頭数、金額ともに前年を上回り、えりも地区で出荷頭数、金額ともに前年を下回った。2地区総体の出荷は、頭数、金額ともに前年を上回った。

〔建設業〕

- ・2月の町発注（新ひだか〜えりも地区）工事は件数、金額ともに前年を上回り、累計金額（4-2月）でも前年同期を上回った。一方、冬期に入り動きは全体的に弱まりもみせる。
- ・2月の国・道・町発注管内公共工事の総請負金額（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）は前年を上回り、累計（4-2月）でも前年同期を上回った。
- ・2月の建築確認申請（新ひだか〜広尾地区）件数は前年を上回った。また、累計（4-2月）でも前年同期を上回りやや強めの動きもあるが、ハウスメーカー参入もあり地元業者では低調な動き。

〔小売業〕

- ・食料品は、コンビニは売上が前年を上回った地区のほか前年並〜前年をやや下回る地区などバラツキがあった。スーパーでは客足弱く売上が前年を下回った。衣料品は、全般的に需要が弱く低調な一方、前年並の売上となった地区もあった。家電製品は、薄型テレビが引き続き好調な動き。家具製品は、売上が前年を下回った。乗用車新車登録台数は、前年比横ばいとなった。

〔雇用〕

- ・2月の月間有効求人倍率は、前年比求職者数で減少となったが求人数でも減少し0.01ポイントの低下となった。有効求人倍率は前年比28ヵ月連続で低下した。

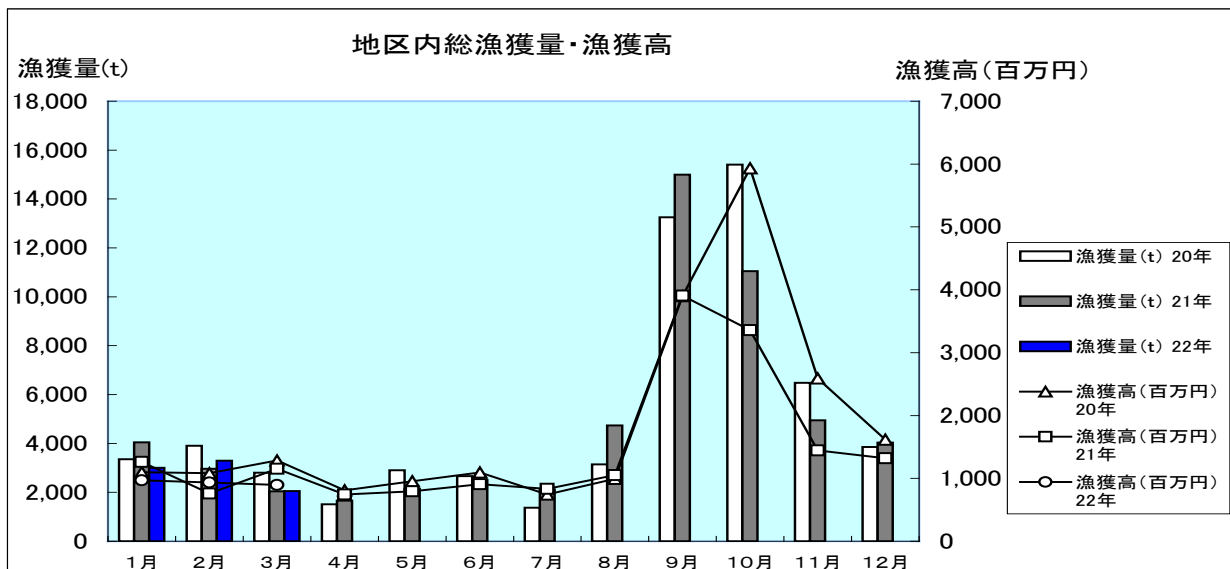
〔総括〕

以上、2月の地区内は、漁業は漁獲金額が前年を上回った。軽種馬生産業馬取引は停滞期に入り動きを弱めた。農業は花卉出荷金額が前年を上回った。野菜類は冬期に入り生産の動きを弱めた。黒毛和牛出荷金額は前年を上回った。建設業は経済対策補正事業等の押上げにより前年を上回る動きがある一方、冬期に入り弱まりもみせる。個人消費はやや好調な需要も一部みられたが全般的に動きが弱い。雇用面は、月間有効求人倍率が前年比28ヵ月連続で低下した。

2月の地区内経済概況は、漁獲金額、一部農業出荷額、公共工事発注額等で前年を上回るが、冬期に入った動きは全体的に弱まりをみせる。

漁業・水産加工業

* [沿岸漁業] なまこ、たこ、かれい漁等。[沖合い漁業] 底曳き網、つぶ、さけます流し漁等。
 総漁獲量 3300 t・金額 933百万円（前年同月比 332 t 増・172百万円増）。



底曳き網漁は、1466 t・139百万円(前年同月比24 t 減・25M増)

かれい漁は、80 t・23百万円(同15 t 増・1M減)

たこ漁は、348 t・103百万円(同146 t 増・23M増)

つぶ漁は、78 t・64百万円(同19 t 増・11M増)

うに漁は、28 t・31百万円(同12 t 増・11M増)

ほっき漁は、20 t・5百万円(同4 t 減・2M減)

たらすけそう漁は、851 t・90百万円(同104 t 増・15M増)

めぬけ漁は、12 t・7百万円(同11 t 増・6M増)

かに漁は、68 t・102百万円(同7 t 増・18M増)

ほっけ漁は、73 t・12百万円(同29 t 増・5M増)

昆布出荷は、252 t・328百万円(同30 t 増・60M増)

- ・ 2月の水揚げは、前年比底曳き網漁獲量でやや減少したが、それ以外のたこ漁、たらすけそう漁、昆布出荷をはじめほとんどの漁で増加し、総漁獲量、金額ともに前年を上回った。魚価は、前年比たらすけそう、かに、ほっけ、昆布で値を上げ、それ以外魚種で値を下げた。

* [水産加工業]

- ・ 昆布加工は、季節的要因から稼働が落ち込むなど全般的に動きが弱い。一方、原料昆布の市場出荷平均価格は昨年の減産の影響から高値が続く。
- ・ 鮮魚加工は、たこ、つぶ、すけそう等加工が中心で、たこ加工は水揚げ好調で前年を上回る動き。

(対象は静内・三石・浦河・様似・えりも・広尾地区) (tはトン、Mは百万単位を表しています)

農業・軽種馬生産業

* [軽種馬生産業]

- ・馬取引は停滞期に入り動きを弱めた。一方、受胎馬の出産シーズンを迎え、種牡馬展示会開催など種付株売買等取引が活発化の動き。

* [農業]

- ・野菜類は、一部で葉物野菜等生産がみられる程度で、冬期に入り全体的に生産の動きを弱めた。
- ・花卉は、前年比出荷数で下回り、出荷金額で上回った。価格は前年比高値で推移した。

* [畜産業]

- ・黒毛和牛は、三石地区は仔牛、飼育牛が出荷頭数、金額ともに前年を上回った。価格は前年比仔牛が38万円で3万円値を上げ、飼育牛が80万円で12万円値を下げた。えりも地区は黒毛和牛10ヶ月素牛が出荷頭数、金額ともに前年を下回った。価格は前年比牡が42万円で2万円値を下げ、牝が34万円で1万円値を下げた。2地区総体の出荷は、頭数、金額ともに前年を上回った。

建設業

* [公共工事]

- ・2月の町発注（新ひだか〜えりも地区）工事は10件56百万円。前年比件数で3件、金額で43百万円上回った。また、累計金額（4-2月3028百万円）では、経済対策補正事業等の押上げにより発注規模が拡大し前年同期を1452百万円上回った。
- ・2月の国・道・町発注管内公共工事の総請負金額は185百万円で、前年を161百万円上回った。また、累計（4-2月24665百万円）では2650百万円上回り前年同期比12.0%の増加。
（北海道建設業信用保証㈱の保証請負金額）

* [土木業]

- ・経済対策補正事業等の押上げにより前年を上回る動きがある一方、冬期に入り動きは全体的に弱まりもみせる。

* [建築業]

- ・建築確認申請件数（新ひだか〜広尾地区）は10件で前年を4件上回った。また、累計（4-2月）では前年同期を13件上回り、一部地区では新規大型事業参入関連でアパート建設等に動きもみられるが、ハウスメーカー参入もあり地元業者では低調な動き。

* [建築確認申請]

- ・建築確認申請件数 当月10件（前年同月6件）、累計（4-2月）148件（前年同期135件）

木材・製材業

- *〔木 材〕原木は、道内需要が弱く本州方面出荷中心の動きが続く。チップ材は、市況は依然低迷し出荷量が前年を下回り、一部地区では前年比4ヵ月連続横ばい推移した出荷量が再び減少に転じた。価格は前年比安値で推移した。
- *〔製 材〕建築資材等は、全般的に需要が減り低調な一方、ハウスメーカーからの受注のほか、たこ水揚げ好調による魚箱需要などから前年並の売上となった地区もあった。

卸・小売業

- *〔卸売業〕
 - ・野菜類は、道外産中心に入荷。日照不足や低温の影響で生育が進まず入荷量が減少し、ナガネギ、ホウレンソウ、キャベツ、ハクサイ、ダイコン等野菜の卸値が軒並み上昇した。一方、果物類は、リンゴ、ミカン、イチゴ等が入荷し、価格は前年並で推移した。
- *〔小売業〕
 - ・食料品は、コンビニは客足順調で売上が前年を上回った地区のほか、客足が伸びず売上が前年並～前年をやや下回る地区などバラツキがあった。スーパーでは客足弱く売上が前年を下回った。
 - ・衣料品は、全般的に需要が弱く低調な一方、一部冬物商品や新入学生服等需要から前年並の売上となった地区もあった。
 - ・耐久消費財の家電製品は、薄型テレビが引続き好調な動き。家具製品は、客足が弱く売上が前年を下回った。乗用車新車登録台数は118台で、前年比横ばいとなった。その他、生活雑貨等では売上が前年を下回った。
 - ・飲食業は、全般的に客足が弱く低調な動き。
 - ・その他、旅館業では土建業者等にやや順調な客足がみられた。

倒産・雇用状況

* 〔管内の倒産〕

- ・ 2月の当金庫管内(新冠町～えりも町)の倒産はゼロ。前年比で1件、4億円の減少となった。
- ・ 2月の当金庫管内を含む苫小牧管内の倒産は、3件の負債額1億1千万円。前年比件数で1件増加し、負債額で4億2千万円減少した。

* 〔道内の倒産〕

- ・ 2月の北海道の倒産は、35件の負債額56億7千万円。前年比件数で15件、負債額で144億8千万円減少した。倒産件数は、8ヵ月連続前年を下回り、2月としては平成2年以来20年ぶりに40件台を下回った。

* 〔全国の倒産〕

- ・ 2月の全国の倒産は、1090件の負債額4388億3千万円。前年比件数で228件、負債額で7903億3千万円減少した。倒産件数は、7ヵ月連続前年を下回り、2月としては平成18年以来4年ぶりに1100件を下回った。負債額は、負債10億円以上の大型倒産が大きく減少(前年比61.4%減)し、負債1億円未満の小規模企業倒産が約7割を占めた。

* 〔雇用〕

- ・ 2月の月間有効求人倍率(0.60)は、前年比求職者数で減少となったが求人数でも減少し0.01ポイントの低下となった。有効求人倍率は前年比28ヵ月連続で低下した。

その他

* 管内生産馬、中央競馬重賞レース勝馬

2/27	第19回 アーリントンカップ	(GⅢ)
	コスモセンサー号 (浦河町 川越ファーム殿生産)	
2/28	第84回 中山記念	(GⅡ)
	トーセンクラウン号 (新ひだか町三石 山際牧場殿生産)	

(注) 調査区域：浦河地区、新ひだか町静内・新冠地区、新ひだか町三石地区、様似地区、えりも地区、広尾地区

《指標》

1 営業区域の人口・世帯数動向 (平成22年2月現在)

(単位：人)

町 村 別	人 口			世 帯		
	人 数	前年同月比	前月比	世 帯 数	前年同月比	前月比
平 取 町	5,720	-99	-9	2,605	-40	-4
日 高 町	13,930	-206	4	6,663	-16	4
新 冠 町	5,855	-37	-9	2,618	31	-8
新ひだか町	25,905	-381	-54	12,307	5	-11
浦 河 町	14,442	-132	-6	7,073	24	-2
様 似 町	5,299	-99	-7	2,331	-3	3
え り も 町	5,597	-75	-13	2,217	-5	-2
広 尾 町	8,126	-86	1	3,490	17	3
大 樹 町	6,115	-97	3	2,621	-9	0
日高・十勝地区合計	90,989	-1,212	-90	41,925	4	-17
札 幌 市	1,906,129	6,281	290	891,658	11,317	335
江 別 市	122,517	-460	-5	53,345	324	2
石 狩 市	61,126	-129	-13	26,214	342	11
北 広 島 市	60,848	-78	9	25,807	293	15
恵 庭 市	68,763	79	-5	30,106	377	11
千 歳 市	93,445	349	-29	44,008	434	-26
石狩地区合計	2,312,828	6,042	247	1,071,138	13,087	348
苫 小 牧 市	173,981	154	5	81,758	996	37
厚 真 町	4,888	-36	-7	2,035	21	5
む か わ 町	9,828	-111	-15	4,489	-3	-8
胆振地区合計	188,697	7	-17	88,282	1,014	34
営業区域合計	2,592,514	4,837	140	1,201,345	14,105	365

(資料所：各町村)

2 労働需給状況(平成22年2月)

(単位：人、%)

	浦河職安	全 道	前年同月比		前 月 比	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月間有効求人数	590	45,371	-3.44	2.85	7.08	12.71
月間有効求職者数	986	117,044	-2.09	1.72	10.66	3.98
月間有効求人倍率	0.60	0.39	-0.01	0.01	-0.02	0.03

(資料所：浦河職安所)

3 建築確認申請(平成22年2月)

(単位：件)

		件 数	前年同月比	前 月 比
当 金 庫 管 内	当 月 の 申 請	10	4	3
(新ひだか町～広尾町)	21/4～22/2 累計	148	13	

(資料所：各町村)

4 企業倒産状況(平成22年2月)

(単位：件、千万円)

	件 数	金 額	前年同月比(件数)	前年同月比(金額)	業 種	地 区
苫小牧管内	3	11	1	-42	製造業1件	千歳市2件
うち新冠町～えりも町	0	0	-1	-40	建設業2件	苫小牧市1件
北 海 道	35	567	-15	-1,448		
全 国	1,090	43,883	-228	-79,033		

(資料所：札幌工サチ)

5 浦河町・新ひだか町静内 金融機関預金・貸出金残高(平成22年2月)

(単位:百万円、%)

預 金			貸 出 金		
残 高	前 年 同 月 比	前 月 比	残 高	前 年 同 月 比	前 月 比
118,257	-0.77	-0.02	64,835	-4.16	0.39

(資料所:浦河・静内金融)

6 浦河町・新ひだか町静内 手形交換高

(単位:枚、百万円、%)

	22年2月	前年同月比	前 月 比
交換枚数	436	-17.27	4.31
交換金額	782	-10.93	-0.51
不渡り手形枚数	0	-100.00	-100.00
不渡り手形金額	0	-100.00	-100.00

(資料所:浦河・静内金融)

7 乗用車新車登録台数

(単位:台)

町 名	22年2月の登録			22/1月~22/2月迄の累計	
	台 数	前 年 同 月 比	前 月 比	台 数	前 年 同 期 比
新冠町	17	3	-5	39	15
新ひだか町	59	-2	-3	121	16
浦河町	24	-1	-5	53	17
様似町	10	1	2	18	3
えりも町	8	-1	-8	24	9
合 計	118	0	-19	255	60

(資料所:自販車室蘭支部、室蘭軽自動車協会)

8 気象情報(札幌管区気象台発表)

2月中の気象状況

(単位:℃、mm、h)

	本 年			平年偏差・平年比			平年偏差、平年比は、1971~2000年の資料から算出された平年値を使用。気温は当月の平均気温から平年値を差し引いたもの(平年比)。降水量、日照時間は当月の降水量・日照時間の平均を平年値で割り返したものの(平年偏差)。
	気 温	降水量	日照時間	気 温	降水量	日照時間	
浦 河	-2.8	40.5	156.9	-0.1	150.6	97.3	
広 尾	-3.8	33.5	154.5	0.9	55.7	96.3	

(資料所:日本気象協会)

9 各町の水道使用量(平成22年2月)

(単位:リットル、%)

	一般家庭用	前年比	事業一般用	前年比	合 計	前年比
新ひだか町静内	-	-	-	-	-	-
新ひだか町三石	27,063	5.05	14,120	2.29	41,183	4.08
浦 河 町	61,774	1.07	28,959	2.24	90,733	1.44
様 似 町	27,527	-1.48	12,244	-0.45	39,771	-1.16
え り も 町	26,835	1.57	13,456	4.72	40,291	2.60
広 尾 町	40,819	-2.16	15,263	-2.34	56,082	-2.21

* 広尾町は22年1月分

(資料出所:各町)

トピック

日高支庁からのお知らせ

日高支庁では、地域の特徴や優位性を皆様に広くアピールさせていただくため、農業・林業・水産業・商工業など、幅広い分野で日高のすばらしさを紹介しています。今回は、林業分野として日高森づくりセンターから「人工林の地材地消の取り組み」について紹介します。

～「地材地消」の推進～

近年、地球温暖化防止という観点から、二酸化炭素（CO₂）の吸収源となる森林・林業の役割が注目を浴びています。日高の豊かな森林資源を将来に引き継ぐためには、国有林・道有林・町有林の森林整備のほか、5千人以上に及ぶ個人の方々が所有する「私有林」の森林整備が重要になっています。その私有林の森林整備を促進するためには、永年にわたり育成してきた人工林の収益性を高め、林業経営に対する意欲の向上を図ることが大切です。森林は、再生可能な資源であることから、植栽～保育～利用のサイクルを繰り返す「循環型林業」を促進する必要があります。そのためには、地域で生産した木材を地域で利用する「地材地消」の取り組みが重要で、とりわけ個人住宅や公共施設等への地域材の利用拡大がキーワードとなります。この紙面を借り、昨年度、日高管内で地材地消として建築した個人住宅や公共施設についてご紹介します。



【地材地消によるカラマツ住宅の建築】

～その1～「私有林材を活用した個人住宅の建築」（平取町）



現在、平取町では、カラマツ資源の用途拡大や森林整備の促進を目的に、個人や団体等が建築する住宅や事務所などへ一部助成する「カラマツ材利用促進事業」を実施しています。

この補助制度を活用し、昨年9月、町内の私有林から生産されたカラマツ集成材を利用した個人住宅（字荷菜のS邸宅）が建築されました。使用建材のうち、カラマツ材の使用量は約29立方メートル、柱・梁などの構造材や一部内装材として利用されました。平取町では、この補助制度の創設により、地域材を活用したカラマツ住宅や団体施設等の建築が増加しています。

～その2～「町有林材を活用した教職員住宅の建築」（新ひだか町）

昨年12月、新ひだか町では、木造平屋建て8棟の教職員住宅を建築しました。この住宅は、地元の受注業者の協力もあり、新ひだか町の町有林から生産された林齢50年生のカラマツ材で建築されたものです。建材の内訳は、カラマツ材を集成加工したものを梁や柱などの構造用資材として140立方メートルを使用し、約50%に相当する建材が地元で生産したカラマツ材で占められています。今後における地材地消の取り組みは、「日高カラマツ住宅促進研究会（事務局：日高中部森林組合）」の活動を支援し、地元の木材産業や工務店等と連携し、建築資材等への利用を推進することとしています。



地元で生産された木材が、今後さらに地元の住宅建築に利用されることになれば、より一層の地域産業の活性化につながります。また、地域材の需要が増加することによって、人工林の付加価値を高める森林整備活動が加速し、ひいては豊かな森林資源を将来に引き継ぐことが可能となります。

今後、新たに住宅建築を考えている方々、農業関連施設や会社事務所等の建築を予定している経営者の方々には、「地材地消」のメリットを十分にご理解いただき、「地球温暖化防止に貢献する森林づくり」へのご支援をお願いします。

インフォメーション

※ 「金融円滑化相談窓口」、「苦情相談窓口」を設置しました。

当金庫は、中小企業等の金融円滑化対策の一環として、中小企業や個人事業主のお客様、住宅ローンご利用のお客様から資金繰りのご相談に幅広くお応えする「金融円滑化相談窓口」と、ご相談に対する窓口へのご要望や苦情について「苦情相談窓口」を設置いたしました。どうぞお気軽にご相談ください。

「金融円滑化相談窓口」

設置場所：各営業店および営業推進本部審査課
※営業推進本部審査課 TEL 0146-22-7661

受付時間：当金庫営業日の午前9時～午後5時まで

「苦情相談窓口」

設置場所：経営統轄本部法務課
※経営統轄本部法務課 TEL フリーダイヤル 0120-078-390

受付時間：当金庫営業日の午前9時～午後5時まで

※ 「各種の保険販売」を取扱っています。

当金庫では、現在取扱いの「医療保険」、「がん保険」、「学資保険」、「傷害保険」に加え、4月1日から終身保険「ふるは〜とJロード」の取扱いを開始しました。終身保険「ふるは〜とJロード」は、加入時に解約返戻金、死亡給付金、災害死亡保険金、死亡保険金が確定するシンプルな商品です。お気軽に各支店窓口へご相談ください。

《現在取扱い中》

医療保険：取扱い商品名～健康のお守り（損保ジャパンひまわり生命保険㈱）

・新EVER（アメリカンファミリー生命保険会社）

がん保険：取扱い商品名～f（フォルテ）（アメリカンファミリー生命保険会社）

・がん治療支援保険（東京海上日動あんしん生命保険㈱）

学資保険：取扱い商品名～夢見ることもの学資保険（アメリカンファミリー生命保険会社）

傷害保険：取扱い商品名～しんきんの傷害保険（共栄火災海上保険㈱）

《4月1日から取扱い開始》

終身保険：取扱い商品名～しんきんらいふ終身S ふるは〜とJロード（住友生命保険(相)）

※ 詳しくは、当金庫窓口でお尋ねください。

※ 「投資信託窓口販売」を取扱っています。

当金庫の投資信託窓口販売は、現在8銘柄を取り揃え全店で取扱いしております。お気軽に各支店窓口へご相談ください。

※ 詳しくは、当金庫窓口でお尋ねください。

※ 当金庫ATMコーナーでの携帯電話使用を全面的に禁止とさせていただきます。

全国的に振り込み詐欺・還付金詐欺等の被害が発生する中、最近では携帯電話を利用し振入を指示する手口が多発しております。このため、当金庫ではATMコーナーでの携帯電話の使用を全面的に禁止とさせていただきます。



ひだかしんきん営業のご案内

ATM	本店	〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2	☎ (0146) 22-4111
ATM	堺町支店	〒057-0034 浦河郡浦河町堺町西1丁目83の59	☎ (0146) 22-5611
ATM	静内支店	〒056-0016 日高郡新ひだか町静内本町1丁目1の15	☎ (0146) 42-1531
ATM	山手支店	〒056-0024 日高郡新ひだか町静内山手町4丁目6の13	☎ (0146) 42-5611
ATM	三石支店	〒059-3108 日高郡新ひだか町三石本町197の23	☎ (0146) 33-2311
ATM	様似支店	〒058-0026 様似郡様似町本町2丁目129の1	☎ (0146) 36-3325
ATM	大通支店	〒058-0014 様似郡様似町大通2丁目35の2	☎ (0146) 36-2341
ATM	えりも支店	〒058-0204 幌泉郡えりも町字本町170の1	☎ (01466) 2-2311
ATM	広尾支店	〒089-2615 広尾郡広尾町本通8丁目7の1	☎ (01558) 2-3161
	札幌支店	〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目1-4 三井生命札幌共同ビル4階	☎ (011) 200-7070

ATM 営業時間 平日 8:45~18:00 山手 9:00~15:00

土曜日 ATM 稼働店: 本店・堺町支店・静内支店・三石支店・様似支店・大通支店・えりも支店・広尾支店

土曜日 ATM 営業時間 9:00~17:00

日曜・祝日 ATM 稼働店: 本店・静内支店

日曜・祝日 ATM 営業時間 9:00~17:00

店外 ATM

浦河役場内 ATM 浦河郡浦河町築地 浦河役場内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~16:00

浦河赤十字病院内 ATM 浦河郡浦河町東町 浦河赤十字病院内1階ロビー

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00

パセオ堺町店内 ATM 浦河郡浦河町堺町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日・土曜・祝日 10:00~19:00 日曜 9:00~19:00

マックスバリュース静内店 ATM 日高郡新ひだか町静内木場町 店内フロア

店外 ATM 営業時間 平日 10:00~19:00 土曜・日曜・祝日 9:00~19:00

歌笛出張所 ATM 日高郡新ひだか町三石歌笛 (旧歌笛支店)

店外 ATM 営業時間 平日 9:00~18:00 土曜 9:00~14:00



経営統轄本部調査課

〒057-0013 浦河郡浦河町大通2丁目31の2

電話 (0146) 22-4116

FAX (0146) 22-0994

URL <http://www.shinkin.co.jp/hidaka/>